

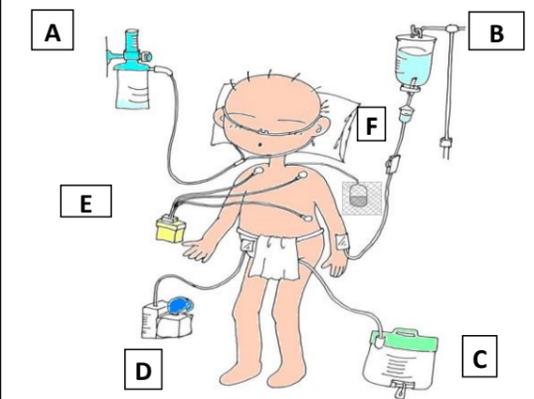
入院診療計画書（腎腫瘍摘除術を受けられる方へ）(1)

日付： _____

病棟： _____

ID： _____

様 病名(主要病状等)^{(注)1} 腎腫瘍

経過 ^{(注)2}	入院日	手術前日	手術当日	
			手術前	手術後
月日	/ /	/ /	/ /	/ /
治療 薬剤 (点滴・内服) 処置	<ul style="list-style-type: none"> 持参薬の確認をします 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科受診(午前中) 15時に下剤を内服します 手術の部位の毛を必要時剃ります 	<ul style="list-style-type: none"> 坐薬を使用します 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴(翌朝まで持続) 手術部位に管(ドレーン)が入ってきます 酸素を流しますので 深呼吸をしましょう 背中に痛み止めのチューブが入ってきます(下図：F) 傷の痛みが強い時は 注射や、坐剤を使います
検査	<ul style="list-style-type: none"> 必要時手術前の検査をします 内科疾患がある時、必要に応じ診察を受けて頂く事があります 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 普通食又は治療食 食べ物のアレルギーのある方はお申し出下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 夕食まで普通食 	<ul style="list-style-type: none"> 術前2時間前まで飲水できます ただし牛乳は禁止です 	
安静度 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 			<ul style="list-style-type: none"> ベッド上に寝たままで、頭を上げたり座ったりできません
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴(月～金) 			
排泄				<ul style="list-style-type: none"> 手術中に尿の管が入ってきます
患者さん・ご家族の方へのご説明 その他	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活、検査についての説明があります(看護師) 現在の排尿状態の質問を行います 手術前の説明をします(医師・看護師) 承諾書と輸血同意書を書いて頂きます 医療安全の為ネームバンドをつけます <p>手術は 月 日 時 分頃より始められます 時間は()くらいの予定です 麻酔は全身麻酔で眠った状態で行われます 家族の方は、この時間より1時間前には病院に来て下さい</p> <p>【必要物品】 T字帯...3枚 腹帯...3枚 パスタオル2～3枚 ティッシュ...1箱 長方形紙オムツ...2～3枚程度 (売店に有ります) ※T字帯と腹帯は手術後1週間程使用するので洗濯か追加購入して下さい</p> <p>※入院生活で注意する点について</p> <p>《手術前の体調管理について》</p> <ul style="list-style-type: none"> タバコは痰が多くなる原因となりますので、やめて下さい * 肺炎などの合併症を引き起こしやすくなります 風邪などひかぬよう、注意しましょう。(うがいや手洗いなどしましょう) <p>《手術前に実施できる、手術後合併症予防法について》</p> <ol style="list-style-type: none"> 深呼吸 麻酔のから覚めるのを助けるのと、肺の運動を行い肺炎を予防するために行います 胸をいっぱいふくらませて静かに吐き出してください うがい、喀痰 難しいですが、頭を少し横に向けて、ゆっくり吐き出します 口の中の雑菌を洗い流すためと、痰を出しやすくするためです 看護師が説明、指導にきます 血栓防止の為、足首を動かしてください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室の看護師が面会、説明にきます 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の方は、手術途中で医師が摘出した組織を説明します 部屋かディルームでお待ち下さい <p>1.手術室に行く前に</p> <ol style="list-style-type: none"> 入れ歯、時計、ヘアピン、めがね、コンタクトレンズ 指輪などは必ず外してください 前処置の時間になったら看護師がお知らせします 下着を脱ぎ、手術衣に着替えます 静脈血栓塞栓症の予防のため締め付けの強い靴下を履きます 入室時間の少し前に病棟を出て手術室に入ります <p>※前投薬注射の指示がある場合は排尿を済ませて処置室に来て頂きます ストレッチャー(寝台車)の上に休んだ後、麻酔がよくかかるように筋肉注射をします</p> 	<p>3.手術がおわってから</p> <ol style="list-style-type: none"> ①症状に応じて痛み止めを使用しますので、痛みがある時は遠慮なく看護師に知らせて下さい ②肺炎予防のため、深呼吸をします ③痰は飲み込まずに出してください ④咳をする時は、創を押さえるといくぶん楽です ⑤静脈血栓塞栓症の予防のため、足を動かす機械が装着してあります <p>【手術後の状態】 下の図のように、手術後はA:酸素 B:点滴 C:尿の管 D:お腹に管が入ってきます。場合によってはE:心電図がついてきます。体を動かしたいときは、遠慮なく看護師に知らせて下さい。また2時間毎に体の向きを変えます。痛みは我慢せずに、お知らせ下さい</p> 

(注)1 病名(主要症状等)などは、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです
(注)2 退院予定時期については、現時点で予想されるものです。何か御不明な点がありましたら担当主治医もしくは看護師にお尋ねください

特別な栄養管理の必要性： 有 ・ 無

(本人・家族)： _____

(受け持ち看護師)： _____

薬剤師：
栄養士： _____

(主治医)

印

入院診療計画書（腎腫瘍摘除術を受けられる方へ）(2)

日付： _____

病棟： _____

ID： _____

様

経過 (注)2	手術後1日目	2~3日目	4~6日目	7日目	8日目	9日目~	退院予定日 (注)2
月日	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ / ~ / /	/ /
治療 薬剤 (点滴・内服) 処置	<ul style="list-style-type: none"> 点滴(朝・夕) 食事開始後、痛み止めの内服開始(7日間) 手術部位に入った管は排液量の程度により抜去 	<ul style="list-style-type: none"> →(2日目まで) ・7時頃体重測定をします(3日目) ・離床状況をみて2~3日目に尿の管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方は痛み止めの内服を継続できます 	<ul style="list-style-type: none"> ・半抜糸 	<ul style="list-style-type: none"> ・全抜糸 	<ul style="list-style-type: none"> ・傷の状態確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、薬剤師より退院後の内服の説明があります
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーゼ交換 ・採血 						
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の許可があれば朝から飲水可 ・昼食から全粥開始 		<ul style="list-style-type: none"> ・腹部の状態が安定すれば、普通食へ変更します 			<ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導があります 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院日の朝までです
安静度 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師と一緒に歩く練習をします 	<ul style="list-style-type: none"> ・体の状態で歩く練習をします 					
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日体を拭きます 					<ul style="list-style-type: none"> ・創の状態によって抜糸後、入浴可(月~金) 	
排泄		<ul style="list-style-type: none"> ・尿の管が抜けたら翌朝まで尿量測定をします ・排便がない時、下剤や坐薬を使用します 					
患者さん・ご家族の方へのご説明			<ul style="list-style-type: none"> ・病理結果がわかり次第、ご連絡します ・組織の結果説明、及び今後の治療法について説明します 			<ul style="list-style-type: none"> ・退院に向けて、説明指導を行っていきます(看護師から) 	
その他	<p>🌸カテーテルの管理</p> <p>手術の後は尿道に管が入ります 管が入っている期間は手術後2日位です 管を曲げたり、引き抜いたりしないようにしましょう</p> <p>※尿道の痛みについて</p> <p>尿道に管が入っている刺激で、ぎゅっとしめつけられるような痛みや、尿意を感じる事があります このような時は深呼吸をして、楽な姿勢をとって下さい 力むと尿が漏れたり、痛みが強くなったりします 状態により、痛み止めの坐剤や注射を使いますので、看護師にお知らせ下さい</p> <p>*ドレーン管理</p> <p>創の近くに血液や浸出液を出す管が入ります 管が入っている間は、管を曲げたり引き抜いたりしないようにしましょう</p> <p>🌸飲水について</p> <p>手術後の腎機能に応じて、飲水量を調節します 浮腫など出現するようであれば、制限を必要とするかも知れません</p>						<p>【退院の目安】 傷が治ったら退院できます</p> <p>【退院後の生活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒は手術後1か月程度控え、それ以降は飲んでかまいません ・手術後1か月は重いもの持ったり、激しい運動をしたりすることは避けて生活して下さい ・食事については、残腎機能を考慮し、塩分・脂肪分・糖分の取り過ぎに注意して下さい ・仕事の開始時期については個人差もありますので、医師または看護師にご相談下さい
	<p>退院にあたってお薬を希望される方は、退院前々日までにお申し出下さい 入院費用の概算を希望される方は、前日の16時までにお申し出下さい 次回受診が必要な方は、次回受診日を確認されてください</p>						

(注) 1 病名(主要症状等)などは、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです
(注) 2 退院予定時期については、現時点で予想されるものです。何か御不明な点がありましたら担当主治医もしくは看護師にお尋ねください